



インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム

Press release

令和8年7月13日14時00分
インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム 事務局

インフラ管理者は困っています！ 課題解決に向けた討議参加者を募集します！

～ インフラメンテナンス国民会議が自治体のお困りごとの解決に取り組みます ～

「インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム（情報WG）」では、施設管理者が抱える課題（ニーズ）を情報収集し、求められた課題を解決しうる民間企業等の技術（シーズ）をマッチングし、技術の検証などを行いながら社会実装を目指す活動を実施しています。

1. 内容

施設管理者が抱える8つの課題（テーマ）について、民間企業者等と交え、ピッチイベント（課題と解決技術のマッチング）に向けた情報共有・意見交換を行う「第14回フォーラム」の討議参加者を募集します。

※情報交換・討議テーマは 別添参照

2. 募集期間

7月13日（月） 14:00 から 8月7日（金） 17:00 まで

※ 詳細は、【別紙2】「討議参加者募集要領」をご確認ください。

※ 開催日当日の時間等の詳細は、別途事務局より案内します。

3. 第14回フォーラム

日 時：令和8年10月5日（月）（時間未定）

場 所：近畿地方整備局 会議室（大阪市中央区大手前3丁目1-41）

（参考）

「インフラメンテナンス国民会議」とは、社会全体でインフラメンテナンスに取り組む機運を高め、未来世代によりよいインフラを引き継ぐべく、産学官民が有する技術や知恵を総動員するために設立されたプラットフォームです。

（詳細は <https://jcim.jp/> をご参照下さい。）

＜取扱い＞ _____

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

＜問合せ先＞

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム 事務局

一般社団法人 国土政策研究会 関西支部 TEL 06-7777-7858(担当者直通)

近畿本部フォーラム（情報WG）活動の流れ



今回参加者募集

情報交換・討議テーマ

- ① ダムの堆砂状況を効率的に計測・モニタリングできる技術
- ② 凍結防止剤散布の必要性を判断できる技術
- ③ 街路灯の不点灯・照度（不具合）を確認する技術
- ④ 道路植生の維持管理における省力化・効率化できる技術
- ⑤ 高い位置にある吊り橋の主索を補修する技術
- ⑥ 河川構造物の状況を調査できる技術
- ⑦ 水中部の鋼材の腐食を予防する技術
- ⑧ 作業範囲を現場で簡易に設定することが可能な自律走行型の除草機器

※詳細は、【別紙1】「情報交換・討議テーマ」を参照ください。

第14回フォーラム 情報交換・討議テーマ

テーマ 1 : ダムの堆砂状況を効率的に計測・モニタリングできる技術

<ニーズ>

- 低コストで堆砂状況を計測・モニタリングできる技術
- 24時間リアルタイムであることが望ましい

テーマ 2 : 凍結防止剤散布の必要性を判断できる技術

<ニーズ>

- エリア毎に道路(路面)状況を把握し、凍結防止剤散布の必要性を判断できる技術
- 市職員が自ら操作・運用できるものが望ましい
- 安価に導入できることが望ましい

テーマ 3 : 街路灯の不点灯・照度(不具合)を確認する技術

<ニーズ>

- 簡易に街路灯の不点灯・照度(不具合)を検出できる技術(パトロール・衛星等)
- 検出結果を直ちに確認できるシステム等

テーマ 4 : 道路植生の維持管理における省力化・効率化できる技術

<ニーズ>

- 街路樹および雑草の繁茂状況を効率的に把握できる技術
- 街路樹の健全度が効率的に判断できる技術
- 雑草繁茂状況に応じて歩道部を自律的に除草できる技術

テーマ 5 : 高い位置にある吊り橋の主索を補修する技術

<ニーズ>

- 仮設物無し又は簡易な仮設物で実施できるもの
- 低コストで施工可能なものが望ましい
- 特定業者でなくとも施工可能なものが望ましい

テーマ 6 : 河川構造物の状況を調査できる技術

<ニーズ1>

- 護岸の根入れ深さを簡易に調査できる技術

<ニーズ2>

- 護岸の防食塗膜の浮き・剥離を把握できる技術

<ニーズ3>

- 満水状態の暗渠内において、損傷・不具合を簡易に点検できる技術
- 水流や水中の濁りにも対応可能であれば望ましい

テーマ 7 : 水中部の鋼材の腐食を予防する技術

<ニーズ>

- 水中部(海水)において、自己修復機能のある材料などにより防食効果が期待できる技術
- 環境に悪影響を及ぼさない材料

テーマ 8 : 作業範囲を現場で簡易に設定することが可能な自律走行型の除草機器

<ニーズ>

- 凹凸・傾斜がある箇所でも使用可能なもの
- 一人でも持ち運びができる程度の重量
- 機体を持ち帰って充電するか、バッテリー交換で対応可能なものが望ましい

討 議 参 加 者 募 集 要 領

1. 応募資格

インフラメンテナンス国民会議 会員

※ インフラメンテナンス国民会議の会員でない機関は、応募にあわせて会員登録をご検討頂きますよう、よろしくお願いします。

会員登録については、下記URLをご参照下さい。

<https://jcim.jp/member/apply/email>

2. 情報交換・討議テーマ

別紙1「情報交換・討議テーマ」をご参照下さい。

3. 応募手続き

【用紙による応募について】

応募方法：【別紙3】「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、下記応募先のアドレスまで送付をお願いします。

募集期間：7月13日(月)14:00 から 8月7日(金) 17:00 まで

応募先：近畿本部フォーラム事務局

(一般社団法人 国土政策研究会 関西支部)

アドレス：kansaishibu-iimukyoku@kokuseiken.or.jp

「参加申込書」のダウンロードURL：<https://infurakinkihonbu.jp/news/60>

【Webフォームによる応募について】

応募方法：下記URLのWebフォームより必要事項を入力、応募をお願いします。

募集期間：7月13日(月)14:00 から 8月7日(金) 17:00 まで

申込フォームURL：<https://form.infurakinkihonbu.jp/14th-Forum>

4. 注意事項

- ・ 情報交換・討議参加者は、1テーマにつき、複数人の参加は可能としますが、申込者多数の場合は、人数調整のご協力をお願いする場合がございます。
- ・ 参加申込者が少ないテーマについては、実施しない場合があります。
- ・ 参加者は、後日送付する「インフラメンテナンス国民会議運営上の知的財産の取扱いに関する事前の取り決めとなるガイドライン」をご確認いただき、当日「参加同意書」をご提出ください。

5. 第14回フォーラムの開催について

複数機関から申込のあったテーマについては10月5日(月)(時間未定)開催の

「第14回フォーラム」において、情報交換・討議をしていただきます。

開催の詳細は、事務局より別途案内します。

6. その他

※ 過去のフォーラム等の開催状況は、下記URLよりご参照下さい。

■ <https://infurakinkihonbu.jp/activities/info-wg>

第14回フォーラム 参加申込書

【インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム】

■日 時 : 令和8年10月5日(月)(時間未定)

■場 所 : 近畿地方整備局 会議室(大阪府中央区大手前3丁目1-41)

＜情報交換・討議テーマ＞

- ① ダムの堆砂状況を効率的に計測・モニタリングできる技術
- ② 凍結防止剤散布の必要性を判断できる技術
- ③ 街路灯の不点灯・照度(不具合)を確認する技術
- ④ 道路植生の維持管理における省力化・効率化できる技術
- ⑤ 高い位置にある吊り橋の主索を補修する技術
- ⑥ 河川構造物の状況を調査できる技術
- ⑦ 水中部の鋼材の腐食を予防する技術
- ⑧ 作業範囲を現場で簡易に設定することが可能な自律走行型の除草機器

団体名・所属	役職	氏名	窓口となる方の連絡先		参加希望のテーマ ※1人1テーマ (テーマの番号を記入)
			電話番号	メールアドレス	

※申込みは電子メール(申込書を添付)にて行ってください。

申込み先: インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム事務局

E-mail : kansaishibu-jimukyoku@kokuseiken.or.jp